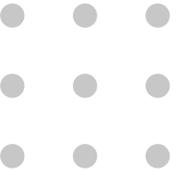




CAPM® オンデマンド試験対策コース (23時間) | 日本語版

PMI Authorized On-demand CAPM Exam Prep (Japanese)

Outline



- ●
- ●
- ●

目次

01 Outline | CAPM®オンデマンド試験対策コース (23時間)

02 Outline | セット内容

03 Company | 会社概要





01

Outline

CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）



CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）

日本プロジェクトソリューションズ株式会社（JPS）は、米国PMI®認定トレーニングパートナープログラム（Authorized Training Partner）による審査を受け、承認された認定トレーニングパートナー（ATP）です。

PMI®公認のオンデマンド試験対策コースを提供できるのは、ATPの中でも「ATPプレミア」の認定を受けたトレーニングパートナーのみです。JPSはATPプレミアの承認を受けており、これからCAPM®受験を目指す方に、当該eラーニングコースを「[CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）](#)」（日本語版）としてご提供致します。

本コースをご受講いただくことで、CAPM®受験に必要なプロジェクトマネジメントに関する23時間の公式学習が付与され、オンライン完結でCAPM®受験要件を満たすことができます。

これからPMP®を受験予定の方はぜひ、CAPMオンデマンド試験対策コース（23時間）をご活用ください。



[サービスページはこちらをクリック](#)

CAPM®試験対策 23時間公式研修について

CAPM®受験に必要な23時間公式研修は、下記のトレーニング機関のものをご利用いただけます*。

CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）は、下記の「ATP（Authorized Training Partner）」提供コースになります。

*受講の証明書が発行されている必要があります。



ATP

Authorized Training
Partner



PMI支部



企業内教育



eラーニング



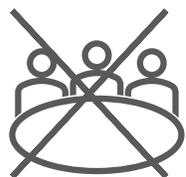
各種研修機関



大学のコース

※**ATP**：これまでのR.E.P.（Registered Education Provider）制度に代わる新制度。弊社は米国PMI認定のATPとして、本ページにてご案内している35時間の公式eラーニングコースをご提供いたしております。

以下の教育は公式なプロジェクトマネジメント研修に該当しません。



**PMI支部の運営
に関わる会合**



自主学習
例：プロジェクトマネジ
メント関連書籍の読書

[CAPM®受験資格の詳細はこちら](#)

[CAPM®資格の基本情報はこちら](#)

コースの特徴



PMI公式研修

本コースの受講により、PMP受験に必要な「公式35時間」（35時間分のプロジェクトマネジメント研修受講証明）を得ることができます。



オンライン完結

オンライン完結型で場所と時間の制約なく学習いただけます。オンデマンド型のため、セルフペースで公式35時間の学習が可能です。



シナリオ学習

さまざまな業界やプロジェクトマネジメントのシナリオに基づいて設計されているため、プロジェクトマネジメントの流れとECOのポイントを効果的に理解するのに役立ちます。

*PMIイムズ：PMIがPMPに対して求めている態度や行動・考え方

コース概要



受講対象者

CAPM®受験をお考えの方



学習時間

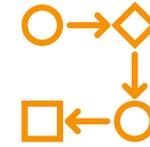
23時間



受講期間

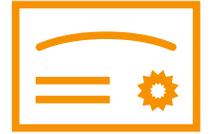
コースにアクセスした日から

1年間^{*1}



進捗管理

コースの進捗は、各チャプターのステータス表示で確認できます。



受講証明

受講修了時に35時間の公式学習時間が付与されます。受講証明書はeラーニングシステムからダウンロードいただけます。

*1 本コースは、弊社（ATP）が米国PMIから適宜一定ボリュームで仕入れを行い、順次ご提供いたしております。

PMIからの仕入れごとにコースに対して「1年間」のアクセス可能期間が設定されているため、仕入れ後皆様へコースのご提供が可能になるタイミングでは、コースへのアクセス可能期間が1年未満（最も短くて約10～11か月ほど）の状態となります。コースの「受講」はコースにアクセスしてから1年間学習が可能ですが、「コースへのアクセス期間」内にアクセスされなかった場合、コースへのアクセスが無効となり、その場合は新たに当該コースをご購入いただく形となります。コースのご案内メールを受領されましたら必ず、お早めにコースへのアクセスを実施くださいますようお願い申し上げます。

● ● 受講費用（税込）

- CAPMオンデマンド試験対策コース（35時間）単体

59,680円

- CAPM®資格取得支援 トータルサポートセット（Service5）

89,280円

※為替の影響により、CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）単体およびセットのご提供価格・内容を予告なく変更する場合があります。



セット内容

CAPM®資格取得支援 トータルサポート（Service5）セット内容

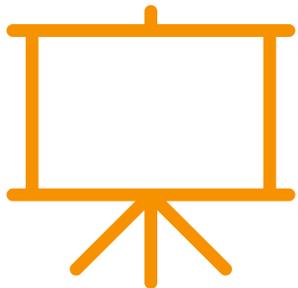
● 学習サポート

- PMI認定 CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）
- 学習計画テンプレート（Excel）
- JPS式合格メソッド（PDF）
- 推奨テキストのご案内

● 受験申請サポート

- 受験申請完全攻略マニュアル（PDF）
申請に必要なレジュメの作成、受験申請・予約まで、お客様ご自身でワンストップで実施できるようになっています。
- 受験申請フォーム（レジュメ作成のテンプレート：Excel）
- お客様が作成された英語レジュメの最終チェックと英訳
- 申請レジュメ作成・翻訳、受験申請、試験予約までの各種質疑応答
- 監査サポート：対象者のみ

コースの提供形態

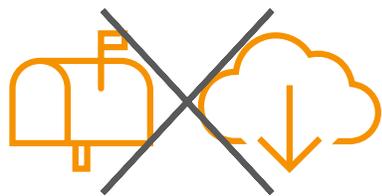


セルフラーニング型 | テキストベースのスライド学習

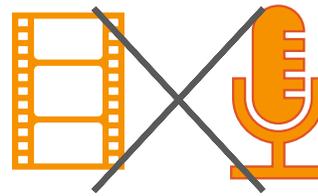
本コースは、講師による講義・動画形式ではありません。

テキストベースのスライドの内容をセルフペースで進めていただく形式です。イメージとしてパワーポイントのスライドショーのような形で、スライドに対してアニメーションや音声、関連動画や関連資料などが設定されており、文字だけのスライドではなく視覚・音声的効果で学習を促す設計になっています。

関連動画や関連資料へのアクセスはすべて英語ですが、本コースを修了するためのコンテンツや確認テストなどはすべて日本語で提供されています。



- オンライン完結型のセルフラーニング教材のため、物理的な教材の郵送はございません。
- 教材はダウンロードいただけません。



- 講義形式ではありませんので、講師による音声や解説動画等はありません。



- コース内の各種アクセス可能な関連情報や参考資料などのリンク先情報はすべて英語のため、ブラウザの日本語翻訳機能などをご活用ください。

学習内容（目次）

モジュール1

コース概要：CAPM準備コースの概要を簡潔に把握し、プロジェクトマネジメントの基礎知識を拡充します。

- CAPM®試験準備コースのご紹介
- プロジェクト管理の概要
- Certified Associate in Project Management Certification®
- このコースについて

モジュール2

プロジェクトとプロジェクトマネジメント：プロジェクトマネジメントの基本原則、その構造、およびプロジェクト実行の重要性を学びます。

- プロジェクトとは？
- プロジェクトとビジネス・ケース
- プロジェクトマネジメントとは？
- プロジェクトとオペレーション
- プログラムとポートフォリオ

モジュール3

プロジェクトパフォーマンスのための組織化：プロジェクトチームの役割、ステークホルダーの関与、プロジェクトマネジメントにおける倫理を探求し、プロジェクトパ

フォーマンスについて学びます。

- プロジェクト・チームの役割
- 必須のリーダーシップ・スキル
- ステークホルダー
- ステークホルダーの管理
- プロジェクト・マネジャーの役割
- 動機
- 感情的知能（EI）
- プロジェクトマネジメントにおける倫理の4原則

モジュール4

ビジネス分析フレームワーク：ビジネスアナリストの役割、要件収集の複雑さ、ビジネス分析フレームワーク内でのステークホルダーの協力のダイナミクスについて包括的な理解を得ます。

- テスト駆動開発のアプローチ
- ビジネス・アナリストの役割
- ビジネス・アナリストの役割
- ビジネス・アナリストの役割
- ステークホルダーとビジネス・アナリスト
- プロジェクト・アプローチの影響

モジュール5

ビジネス分析の領域：さまざまなモデルやアプローチを通じて、ビジネス分析プロセスと要件について学びます。

- 5つのビジネス分析領域
- ビジネス分析計画の作成領域
- ニーズ分析領域
- 問題や機会の特定
- 現状と将来の状態の評価
- 実行可能な選択肢の特定と解決策の提案
- ロードマップ作成の促進
- ビジネス・ケースの作成
- プロジェクト憲章の作成支援
- 要件の引出しと分析
- 引出し技法
- 要件分析
- ビジネス分析モデル
- トレーサビリティとモニタリング
- 解決策の評価
- テスト駆動開発のアプローチ

学習内容（目次）

モジュール6

ライフサイクル、開発アプローチ、共通要素：プロジェクトおよびプロダクトライフサイクルの複雑さを掘り下げ、様々な開発アプローチを探求し、スコープ、スケジューリング、リスク管理などの主要なプロジェクトパフォーマンス領域を習得します。

- プロジェクト・ライフサイクルとは
- プロジェクト・フェーズとは
- プロジェクトとプロダクト・ライフサイクル
- プロジェクト環境
- 組織構造
- 開発アプローチとは
- プロジェクト・パフォーマンス領域
- スコープの基礎
- スケジュール作成の基礎
- 予算編成、リソース割り当て、調達
- 品質の基礎
- インテグレーションとテラリングの基礎
- リスク、課題、前提条件、制約条件
- コミュニケーションとは

- 重要なコミュニケーション・スキル
- 問題解決とコミュニケーション

モジュール7

予測型手法：戦略的なプロジェクト計画と実行のための予測型手法の選択と適用方法を学びます。これにはチーム開発とリスク特定が含まれます。

- 予測型計画作成アプローチの選択
- 予測型アプローチのプロセス群
- 予測型ライフサイクルのテラリング
- プロジェクト憲章
- リソースと調達計画
- リソースと調達計画
- プロジェクトマネジメント計画
- 要件の特定とスコープの定義
- ワーク・ブレイクダウン・ストラクチャーの作成
- スケジュール、期間、リソースの見積り作成
- クリティカル・パスの特定
- 予算とコストの特定

- 品質要件の特定
- リスクの特定と管理
- 計画の統合

モジュール8

プロジェクト作業と成果物提供：予測型手法の原則を理解し、プロジェクトコミュニケーション、リスク、品質、ステークホルダーとの関わりを効果的に管理する能力を強化します。

- プロジェクト作業の指示と管理
- 予測型コミュニケーション・マネジメント
- コミュニケーション・マネジメント計画書
- プロジェクト・コントロールおよび予測作成
- リスク・マネジメントと課題対応
- 品質マネジメント
- プロジェクトやフェーズの終結
- ステークホルダー・プロセス：ステークホルダー・エンゲージメント
- ステークホルダー・プロセス - ステークホルダー・エンゲージメントの管理と監視

学習内容（目次）

ジュール9

適応型アプローチ：適応型プロジェクト環境において成果を上げるため、適応型手法を用いてプロジェクトとチームを戦略的に管理する方法を学びます。

- アジャイル型 適応型マインドセット
- 適応型チームの構成と文化
- サーバント・リーダーシップ
- 適応型プロジェクト環境の要件
- 適応型アプローチを使用する状況
- 適応型プロジェクトに関連するステップ
- 適応型プロジェクトコンセプト・ステップ
- 適応型プロジェクト反復 プロセス
- 適応型プロジェクト要件の収集と分解
- 適応型プロジェクト優先付け
- 適応型プロジェクトリリース計画書の作成
- 適応型プロジェクト終結ステップ
- 適応型フレームワークの概要

モジュール10

測定追跡と不確実性の管理：測定追跡と不確実性管理の理解を深め、課題を特定し、適応型プロジェクトのパフォーマンスを評価し、リスクを積極的に軽減する方法を学びます。

- 不確実性に関わる状況
- 不確実性に関わる機会と脅威
- 問題の検知と解消
- パフォーマンスを測定する - 指標
- 各種コントロールの文書化
- 情報ラジエーター
- 適応型プロジェクト指標の伝達
- 適応型プロジェクトにおけるリスクと変更
- 適合型プロジェクトにおけるリスクの追跡と管理

推奨環境

推奨環境は[こちら](#)でご確認いただけます



- Google Chrome : 最新の2つのバージョン
- モバイル Google Chrome : 最新バージョン
- Google Androidブラウザ : 最新バージョン



- Mozilla Firefox : 最新の2つのバージョン



- Apple Safari : 最新バージョン
- モバイル Apple Safari : 最新バージョン



- Microsoft Internet Explorer : v11



- Microsoft Edge : 最新バージョン

お申込み ~ ご受講までの流れ

Order | Payment



- 各商品のお支払いカートページから「**カートに追加**」をクリック
- JPSビジネスカレッジのアカウントを初めてご利用の場合は、ご注文前に「**JPSビジネスカレッジのアカウント登録（無料）**」を実施
- アカウント仮登録 ⇒ 本登録完了後、お支払い方法を選択してご注文手続きを実施
- お支払い完了後（カード決済の場合は即／銀行振込の場合は弊社にてご入金確認が取れてから2営業日以内）、オンデマンド試験対策コースおよびセットのサービスをご利用可能となります。

Service Start

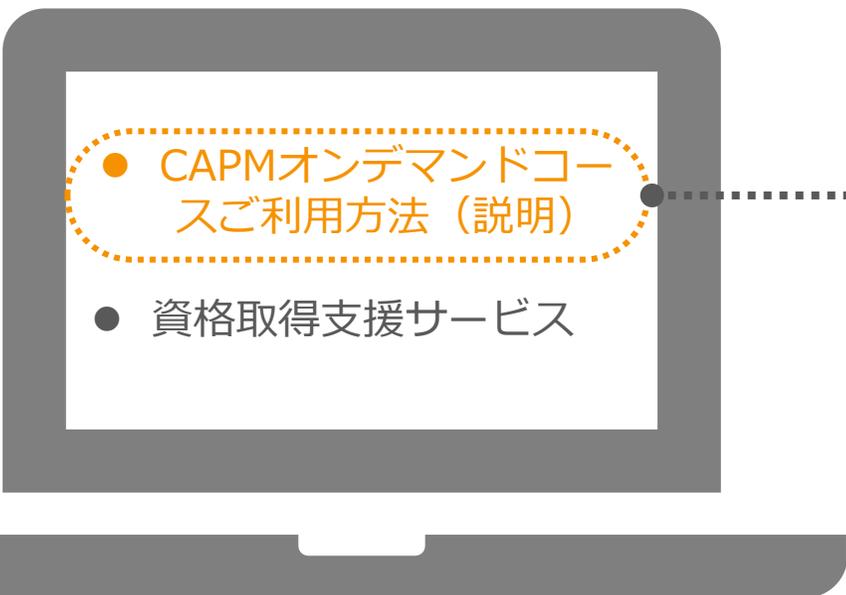


お支払い時にご登録いただいたJPSビジネスカレッジのアカウントにログインいただき、PMP®オンデマンド試験対策コース（35時間）、セットのサービスの内容をご確認のうえ、各種サービスのご利用開始となります。

PMP®オンデマンド試験対策コース（35時間）へのアクセスについての詳細は、弊社にてお支払い確認後 **2営業日以内**にご登録のメールアドレス宛てにお送りいたします。

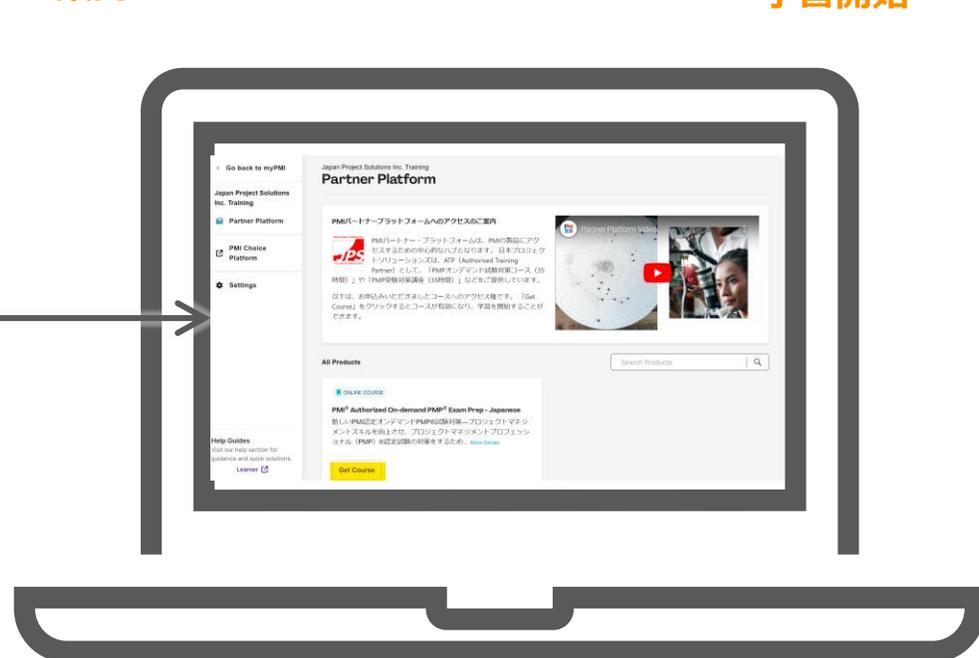
コースご利用の流れ

Service Start



JPSビジネスカレッジ
eラーニングシステム

コースのご案内メール



JPS Partner Platform
PMIのeラーニングシステム

Start Learning



お申込み時の注意点（1）

必須確認事項



サービスお申込み前に必ず、[本コースの「利用規約」](#)をご確認いただき、**ご同意のうえお申込ください。**



サービスお申込み前に、[こちらの](#)ページで必ず、**CAPM®の受験資格を満たしていることをご確認ください。**

ご請求書について

ご請求書（御見積書兼用）は[お申込みフォーム](#)にて取得いただけます。

- ご請求書希望にチェック
- ご希望のお宛名をご入力

フォーム送信後3～5分以内にご請求書ダウンロードの自動送信メールが届きます。

※自動送信メールが迷惑メールフォルダに入ってしまう場合もございますので、併せてご確認ください。

※クレジットカード決済の場合は、ご請求書は発行いたしておりません。

領収書について

領収書はお支払い完了後、JPSビジネスカレッジアカウントよりPDFデータをダウンロードいただけます。

- 画面左側のメニューから「購入履歴・領収書」をクリック
- 領収書マークをクリック
- 領収書の「お宛名」と「但し書き」を入力・「作成」をクリック ⇒ PDFデータがダウンロードされます。

弊社ではe-文書を推進しており、**領収書・ご請求書（御見積書兼用）ともに、PDFデータのみ**[の発行となります。](#)データ内には弊社の角印があり、正式なデータとしてご利用いただけますので、原本が必要な場合はPDFデータを印刷してご利用くださいますようお願い申し上げます。

お申込み時の注意点（2）

お申込フォームについて



お申込フォームはGSuiteを利用して作成しているため、**ご利用PCのセキュリティやネットワーク環境によってはアクセスできない場合がございます。**

その場合はお手数ですが、弊社までご連絡いただけましたら、お申込みフォームの代理登録を実施し、御請求書（兼御見積書）（PDF）を発行させていただきます。

その他の注意点



- ご注文後のキャンセルは一切お受けいたしかねます。ご注文いただいた時点で受講の意思表示をいただいたものとみなし、受講料お支払いの義務が発生いたします。
- お客様都合のキャンセルによるお支払い済みご料金のご返金はいたしかねます。
- **実際の受講者様が未定の場合、お申込みを承ることができませんので、必ず確定している受講者様の情報にてお申込みくださいますようお願い申し上げます。**
- 夏季休業やゴールデンウィーク、年末年始、祝祭日を挟む場合等はアクセスキーのご案内が休業明け以降となり、コースの受講開始までにお時間がかかる場合がございます。

コースご受講にあたっての注意事項

本サービスについて



CAPM®オンデマンド試験対策コース
(23時間) およびセットコースは、
100%の合格(資格取得)を保証するものではありません。

あくまでも、CAPM®取得までの学習
(セルフラーニング)・申請・監査
対応をご支援するサービスとなりますこと、
予めご了承くださいませますようお願い申し上げます。

コースご受講時の注意点



本コースは、米国PMI®により作成された日本語版コースを、弊社がATP(販売代理店)としてご提供しているため、

- コースの内容に関するご質問
- システムに関するご質問

については、原則として受講者様よりPMI®に直接ご確認いただけます。弊社宛てにお問合せいただきました場合でも、弊社ではコースやシステムについての詳細が分かりかねるため、予めご了承くださいませますようお願い申し上げます。



- コース内の確認テストについては、**正誤一覧などのご用意がございません。**正誤の回答パターンをいくつかお試しいただき、表示される解説をよくお読みいただきながら、出題・回答の意図を把握・理解していただきます。
- 本コースは英語版のオンデマンド試験対策コースを日本語向けに翻訳・作成されているため、一部、日本語として分かりづらい箇所があります。



本コースにはPMP®認定試験は含まれておらず、**受験には別途申請と受験料のお支払いが必要です。**

受験にかかる費用など、PMP®資格の基本情報は[こちら](#)でご確認いただけます。

よくあるご質問（お支払い関連）

● 請求書の支払期日はどれくらいですか？

ご請求書には、お支払い期日としてお申込み日から1か月後の日付が記載されていますので、期日までのお振込みをお願いいたします。期日以降のお振込みになる場合はお手数ですが、再度ご請求書データを取得くださいますようお願い申し上げます。

● コース料金の後払いは可能ですか？

CAPM®オンデマンド試験対策コースは「先払い」となります。法人様／個人のお申込みに関わらず、コース開始後の後払いは承っておりません。

● 会社一括での請求書発行は可能ですか？

会社様宛ての一括の御請求書発行は可能です。

複数の受講者様がいる場合、お申込フォームにて受講コース・数量を選択のうえ、「備考・メッセージ入力欄」に受講者氏名/メールアドレスをご入力いただくことで、一括のご請求書データが発行されます。

※1つのお申込フォームでは同一コースのご請求書のみ発行可能ですので、受講者様ごとにお申込みコースが異なる場合で一括の御請求書をご希望の場合は、弊社までお申し付けください。



よくある
ご質問

よくあるご質問（コースのご利用について）

- **コースは延長利用できますか？**

CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）コースおよび、セットでご提供している各サービスには延長制度がありません。有効期限以降も引き続きサービスをご利用になりたい場合は、改めてサービスをお申込み・ご購入いただく必要があります。

- **CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）は、厚生労働省の「教育訓練給付制度」の対象ですか。**

本コースは厚生労働省の「教育訓練給付制度」の対象外です。

- **CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）は、職業訓練給付金の申請が可能ですか。**

本コースは職業訓練給付金の対象外です。

- **CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）は、国の助成金の対象ですか。**

本コースは、厚生労働省による[「人材開発支援助成金制度」](#)の対象コースの要件を満たしています。



よくある
ご質問

よくあるご質問（コースの内容について）

- **CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）だけで試験対策はできますか。**

本コースは最新のCAPM®試験に対応しており、プロジェクトマネジメントの基礎、予測・計画ベースの方法論、アジャイル・適応型の方法論、ビジネスアナリシスのフレームワークについて理解し、CAPM®試験のポイントや考え方を理解するのに役立ちますが、**本番対策向けのコースではありません**ので、別途、本番対策は向けの教材をご利用いただくことをお勧めいたします。

- **学習に関する質問対応やサポートはしてもらえますか。**

学習サポートはチューター制度ではないため、教材やコース内容に関する個別のご質問対応は行っておりません。本サポートは、推奨テキストや学習・試験出題のポイントなどの情報をダウンロード資料としてご提供することにより、皆様のセルフ学習をサポートするサービスになります。



よくある
ご質問



02 Outline

セット内容



セット内容（再掲）

CAPM®資格取得支援 トータルサポート（Service5）セット内容

● 学習サポート

- PMI認定 CAPM®オンデマンド試験対策コース（23時間）
- 学習計画テンプレート（Excel）
- JPS式合格メソッド（PDF）
- 推奨テキストのご案内

● 受験申請サポート

- 受験申請完全攻略マニュアル（PDF）
申請に必要なレジュメの作成、受験申請・予約まで、お客様ご自身でワンストップで実施できるようになっています。
- 受験申請フォーム（レジュメ作成のテンプレート：Excel）
- お客様が作成された英語レジュメの最終チェックと英訳
- 申請レジュメ作成・翻訳、受験申請、試験予約までの各種質疑応答
- 監査サポート：対象者のみ

資格取得支援サービス

Application

受験申請サポート

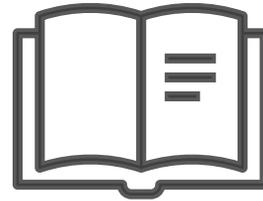


- 受験申請完全攻略マニュアル／テンプレートのご提供
- 作成したレジュメの確認と英訳
- 受験申請プロセスのご案内
- 受験当日までの各種質疑応答

テンプレートで申請内容を
効率的に作成・英訳

Study

学習サポート



- 学習プログラムのご提案
 - 最適なテキストのご紹介
 - 合格メソッドのご提供
- ※専任の「チューター制度」ではないため、教材の内容に関する個別のご質問対応は行っておりません。

合格者の体験に基づいた
合格メソッド

Audit

監査対応サポート



- 万一監査対象になった際に必要なお手続きのご案内
- 監査対応に伴い発生するPM経験の修正・確認対応
- 監査対応に関する米国PMIとのコミュニケーションのサポート

※100%の監査通過を保証するものではありません。

● ● 本番対策eラーニング

● ● ※いずれも英語版のみのため、ブラウザの日本語翻訳機能を利用してご受講いただきます。

Study Hall



最新のCAPM試験に対応したデジタルプラットフォーム。49ドルのお支払いでサブスクリプションなし/3か月利用可能なオールインワンツールです。CAPM®の体験を反映した150問の模擬試験や、10問のクイズ3つで知識を素早くテストするミニ模擬試験、プロジェクトマネジメントの概念を実際の職場の状況に結び付ける現実なケーススタディ、進捗状況と目標に合わせてカスタマイズされた、段階的な学習計画機能等をご利用いただけます。

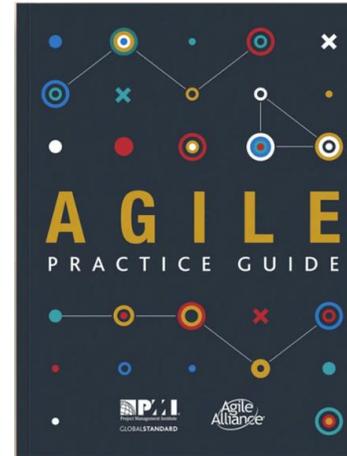
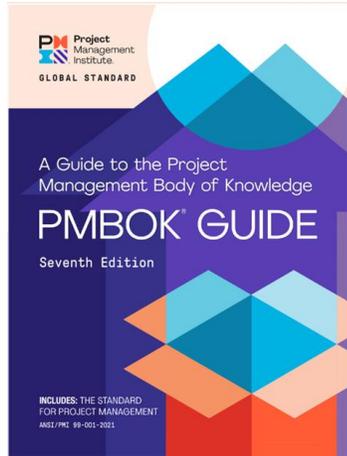
Certified Associate in Project Management (CAPM)® Practice Exam



CAPM試験に対応した模擬試験。無制限にアクセスできる150問の模擬試験で、実際の問題形式、表現、サンプル内容に慣れることができます。各問題に対する即時フィードバックに加え、シミュレーション終了時には詳細な成績分析とパーセンテージスコアが提供されます。

CAPM®受験対策関連書籍（日本語版）

推奨図書

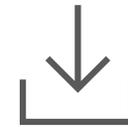
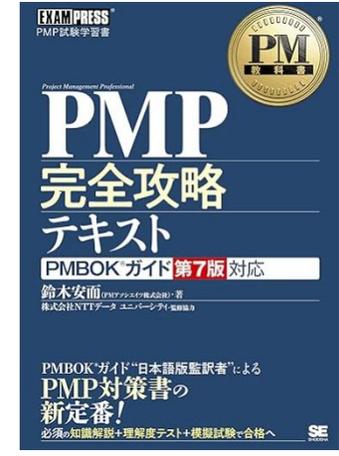


PMI日本支部からの直接配送

ご注文後、受講者様ご指定のご住所宛てに郵送いたします。

[ご購入はこちら](#)

参考書



PMIサイトからPDF DL

PMI本会員登録によってPDF版を無料ダウンロードできます。

[DLはこちら](#)



ご自身で購入

Amazon等でご自身でご購入いただけます。



03 Company

会社概要



会社概要



教育研修事業部（プロシアビジネストレーニング事業部）：
pro-biz@japan-project-solutions.com

日本プロジェクトソリューションズ 株式会社

01

Japan Project Solutions Inc.

- コーポレートサイト | <https://www.japan-project-solutions.com/>
- 教育研修サービス（JPSビジネスカレッジ） | <https://www.jpsoj.co.jp/>

Japan Project Solutions Inc.



代表取締役社長

02

伊藤 大輔 Daisuke Ito MBA, PMP, CSM



実践へ。成果へ。つながる学び。
JPS ビジネスカレッジ

本社所在地

03

〒103-0006 東京都中央区日本橋富沢町6番4号 3階
PROXIA GROUP



資本金

04

26,100千円（資本準備金含む）